

規格外野菜を使ってふるさとづくり (平成30年度認定)



JAおきなわゆんた支店女性部は、心身ともに健康で、明るい家庭、心豊かな住みよい地域づくりをめざし、生活に密着した活動に取り組んでいる組織であり、JAを拠点とし、会員一人一人のスキルアップの為に様々な活動に精を出している。

主な活動として、これまで廃棄されていた規格外の農作物を買い上げ、付加価値をつけた加工品の研究開発を行っており、生産者と消費者の共存・共栄を図り、収入増加や消費の活性化に寄与している。

加工品の販売先は、地元の学校給食調理場や村立保育所、村外の企業、地域の祭りなど様々で、年間の総売上は1,000万円を超えるほどとなっており、販売で得た利益の一部で、地元老人会や公民館等へ加工品のお菓子を無償提供する等、地域活動にも積極的に取り組んでいる。

また、地域の子供達向けの「親子味噌作り」「紅芋染め」等の体験学習やお菓子作り教室、修学旅行等で訪れる県外の学生への伝統菓子の講習会など、食育に関する様々なイベントを開催し、ふるさとの味や地産地消の大切さを伝えている。

このような、生産活動による地域活性化を通じた「ふるさとづくり」に取り組んでいることから、「沖縄、ふるさと百選」生産部門に認定された。



加工品の研究開発



加工品販売



女性部おやつ作り



女性部ゆいまーる事業



親子味噌作り体験



修学旅行生への講習会